

年金加入期間等報告書

ふりがな		組合員証記号番号	公立富		
組合員氏名		所属機関名			
生年月日	昭和・平成 年 月 日	基礎年金番号		
年金加入期間	年金制度 (該当するものに○印を付してください)	資格取得年月日	資格喪失年月日	勤務先等	備考
	ア 国民年金 イ 厚生年金 (一般) ウ 厚生年金 (国家公務員共済) エ 厚生年金 (地方公務員共済) オ 厚生年金 (私学共済) カ その他	昭和 平成 年 月 日	昭和 平成 年 月 日		
	ア 国民年金 イ 厚生年金 (一般) ウ 厚生年金 (国家公務員共済) エ 厚生年金 (地方公務員共済) オ 厚生年金 (私学共済) カ その他	昭和 平成 年 月 日	昭和 平成 年 月 日		
	ア 国民年金 イ 厚生年金 (一般) ウ 厚生年金 (国家公務員共済) エ 厚生年金 (地方公務員共済) オ 厚生年金 (私学共済) カ その他	昭和 平成 年 月 日	昭和 平成 年 月 日		
	ア 国民年金 イ 厚生年金 (一般) ウ 厚生年金 (国家公務員共済) エ 厚生年金 (地方公務員共済) オ 厚生年金 (私学共済) カ その他	昭和 平成 年 月 日	昭和 平成 年 月 日		
	ア 国民年金 イ 厚生年金 (一般) ウ 厚生年金 (国家公務員共済) エ 厚生年金 (地方公務員共済) オ 厚生年金 (私学共済) カ その他	昭和 平成 年 月 日	昭和 平成 年 月 日		
離婚時みなし被保険者期間	昭和 平成 年 月 日	昭和 平成 年 月 日			
被扶養配偶者みなし被保険者期間	平成 令和 年 月 日	平成 令和 年 月 日			
年金未加入期間等	昭和 平成 年 月 日	昭和 平成 年 月 日			
	昭和 平成 年 月 日	昭和 平成 年 月 日			
私の年金加入期間等について、上記のとおり報告します。					
公立学校共済組合富山支部長 殿					
令和 年 月 日					
(〒 -)					
住所 氏名 組合員 (自署)					

※ 年金加入期間等報告書の記入の際は、裏面をご覧ください。

※ 年金加入期間欄が不足する場合は、この様式を複数枚使用して記入してください。その場合、当報告書右上に通し番号を記入し、左上をステイプル止めしてください。(署名欄については、1枚目のみご記入ください。)

- 1 「年金加入期間」欄には、公立学校共済組合富山支部の組合員となるまでの年金制度の加入期間等について、制度の種類ごとに、かつ、履歴順に次により記入してください。
 - (1) 「年金制度」欄は、該当する年金制度に○印を付してください。
なお、旧農林漁業団体職員共済組合法、旧公共企業体職員等共済組合法の適用を受けていた期間については、「その他」に○印を付すとともに、これらの法令の名称を「備考」欄に記入してください。
 - (2) 国民年金の第1号被保険者期間がある場合は、「勤務先等」欄に、例えば、「学生」、「自営業」、「無職」等と記入してください。
 - (3) 国民年金の第3号被保険者期間がある場合は、「勤務先等」欄に「被扶養配偶者」と記入してください。
 - (4) 年金制度「エ」に該当する厚生年金（地方公務員共済）は次のとおりです。
「公立学校共済組合」、「地方職員共済組合」、「警察共済組合」、「各都道府県市町村職員共済組合」、「指定都市職員共済組合」、「東京都職員共済組合」
- 2 出向等により退職することなく他の地方公共団体の職員となった場合には、その出向等の翌日をそれぞれ前の勤務先の「資格喪失年月日」欄及び後の勤務先の「資格取得年月日」欄に記入するとともに、共済組合の名称を「備考」欄に記入してください。
- 3 「離婚時みなし被保険者期間」欄には、離婚により地共済（国共済）厚生年金被保険者期間とみなされる期間を記入してください。
また、「被扶養配偶者みなし被保険者期間」欄には、被扶養配偶者であった期間が離婚により地共済（国共済）厚生年金被保険者期間とみなされる期間を記入してください。
- 4 「年金未加入期間等」欄には、20歳以上の期間のうち年金未加入期間又は国民年金の未納期間がある場合は、その期間の始期を「資格取得年月日」欄に、終期を「資格喪失年月日」欄に記入してください。
また、「勤務先等」欄には、例えば、「学生」、「自営業」、「無職」等と記入してください。
ただし、学生期間のうち、平成12年度以後に国民年金の学生納付特例制度（保険料納付猶予）の適用を受けていた場合は、その期間について「年金加入期間」欄に記入してください。

参考

- 1 厚生年金の被保険者は、次の4種類に区分されています。
平成27年10月前の共済組合の組合員であった期間は、②から④までの該当するものとして記入してください。
 - ① 一般厚生年金被保険者 …表面のイに該当
次の②から④までに該当しない厚生年金保険の被保険者が該当します。
 - ② 国共済厚生年金被保険者 …表面のウに該当
国家公務員共済組合の組合員が該当します。
 - ③ 地共済厚生年金被保険者 …表面のエに該当
地方公務員共済組合の組合員が該当します。
 - ④ 私学共済厚生年金被保険者…表面のオに該当
私立学校教職員共済組合制度の加入者が該当します。
- 2 国民年金の被保険者は、次の3種類に区分されています。
 - ① 第1号被保険者
日本国内に住所のある20歳以上60歳未満の人で、次の②及び③に該当しない方が該当します。
 - ② 第2号被保険者
厚生年金保険の被保険者が該当します。
 - ③ 第3号被保険者
第2号被保険者に扶養されている配偶者で、20歳以上60歳未満の人が該当します。

記入例

年金加入期間等報告書

ふりがな	〇〇〇 △△△△	組合員証記号番号	公立富	〇〇〇〇〇〇	
組合員氏名	〇〇 △△	所属機関名	〇〇〇〇学校		
生年月日	昭和・平成 55年 8月 3日	基礎年金番号	9 8 7 6 5 4 3 2 1 0		
年金加入期間	年金制度 (該当するものに○印を付してください)	資格取得年月日	資格喪失年月日	勤務先等	備考
	ア 国民年金 イ 厚生年金 (一般) ウ 厚生年金 (国家公務員共済) エ 厚生年金 (地方公務員共済) オ 厚生年金 (私学共済) カ その他	昭和 平成 12年 8月 2日 令和	昭和 平成 15年 4月 1日 令和	学生	20歳になったことにより初めて国民年金に加入した場合、資格取得年月日(加入年月日)は20歳の誕生日の前日となります。
	ア 国民年金 イ 厚生年金 (一般) ウ 厚生年金 (国家公務員共済) エ 厚生年金 (地方公務員共済) オ 厚生年金 (私学共済) カ その他	昭和 平成 16年 4月 1日 令和	昭和 平成 20年 4月 1日 令和	〇〇市 〇〇〇学校	
	ア 国民年金 イ 厚生年金 (一般) ウ 厚生年金 (国家公務員共済) エ 厚生年金 (地方公務員共済) オ 厚生年金 (私学共済) カ その他	昭和 平成 20年 4月 1日 令和	昭和 平成 24年 4月 1日 令和	富山県庁〇〇課	地方職員共済組合
	ア 国民年金 イ 厚生年金 (一般) ウ 厚生年金 (国家公務員共済) エ 厚生年金 (地方公務員共済) オ 厚生年金 (私学共済) カ その他	昭和 平成 24年 4月 1日 令和	昭和 平成 28年 4月 1日 令和	〇〇大学 附属〇〇学校	
	ア 国民年金 イ 厚生年金 (一般) ウ 厚生年金 (国家公務員共済) エ 厚生年金 (地方公務員共済) オ 厚生年金 (私学共済) カ その他	昭和 平成 年 月 日 令和	昭和 平成 年 月 日 令和		
	離婚時みなし被保険者期間		昭和 平成 年 月 日 令和	昭和 平成 年 月 日 令和	資格喪失時の勤務先名を記入してください。
	被扶養配偶者みなし被保険者期間		平成 年 月 日 令和	平成 年 月 日 令和	
	年金未加入期間等		昭和 平成 15年 4月 1日 令和	昭和 平成 16年 4月 1日 令和	アルバイト
	年金分割を受けた期間がある場合は記入してください。		昭和 平成 年 月 日 令和	昭和 平成 年 月 日 令和	

私の年金加入期間等について、上記のとおり報告します。

公立学校共済組合富山支部長 殿

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(〒〇〇〇-〇〇〇〇)
住所 〇〇市〇〇町 ◇番地◇◇号
組合員氏名 〇〇 △△
(自署)

※ 年金加入期間等報告書の記入の際は、裏面をご覧ください。
 ※ 年金加入期間欄が不足する場合は、この様式を複数枚使用して記入してください。その場合、当報告書右上に通し番号を記入し、左上をステイプル止めしてください。(署名欄については、1枚目のみご記入ください。)